鳥信 WEB 版　2023 年 5 月号

2023 年 3 月 5 日～2023 年 3 月 30 日の鳥信

＜探鳥会の記録から＞

＊2023 年 3 月 5 日　定例探鳥会・花立山◇観察鳥種：31 種　髙田千代

　良い天気で、絶好の探鳥日和でした。鳥の種類など、先月とあまり変わったこともなく池にはカモ達もまだ見られましたが、ウグイスが「ホーホケキョ」と早い春を告げていたそうです。

▲オナガガモ♂　撮影：石橋(信)

▲オナガガモ♀　撮影：石橋(信)

▲ノスリ　撮影：石橋(信)

▲ミヤマホオジロ　撮影：石橋(信)

アオジ　撮影：石橋(信)

＊2023 年 3 月 17 日　定例探鳥会・濃施山公園◇観察鳥種：28 種　野田達行

3 月に入り三寒四温の日々が続きましたが、この日は暖かく爽やかな探鳥会日和になりました。

散策路に入ってすぐの草むらには北帰行に備えて体力造りのツグミ、シロハラがツクシの間を盛んに採餌中です。

今福池（通称オニバスの池)は改良工事が間近と思われ水が貯められオニバスが成育しレンカクが飛来したら良いですね！と会員で話していました。ウサギ谷に入ると谷中に響渡るドラミングが聴こえしばらく全員でアオゲラのドラムソロを拝聴していました。ウサギ池には水鳥の姿は無く残念。

道端には猛禽に襲われたアオゲラの姿がありました。アオゲラのこんな姿は３～４回見たことがありますが、単独行動の鳥は襲われるリスクが高いのではと思いました。農耕地ではヒバリが囀り田んぼの土手ではハシブトガラスから捕食されているカラスヘビ（シマヘビの黒化型）が観察され自然界の厳しい一面を垣間見る野生の掟を痛切に感じた濃施山探鳥会でした。

＊2023 年 3 月 19 日　企画探鳥会・筑後広域公園◇観察鳥種：43 種　江口浩喜

当日はポカポカ陽気で、堤防には菜の花が咲き、ヒバリやウグイスが囀って、筑後広域公園はすっかり春の様相でした。

水路沿いのアシ原ではさっそく 10 羽前後のオオジュリンの群れが出迎えてくれて、中には顔がほぼ黒い夏羽に近い個体も見られました。さらに進むとツィーン、ツィーンと、か細い鳴き声が聞こえてきました。声の主はツリスガラで、ガマの穂の種子？をほじくっているようでした。

八幡神社横では、アオジとミヤマホオジロが地面の上でしきりに餌をついばんでいました。小鳥

類や水鳥が多い筑後広域公園は秋～冬～春にかけてがベストシーズンで、今日は全部で 43 種類の野鳥を観察できました。

＜筑後エリア＞

＊3 月 7 日　ツバメ、ミサゴ・久留米市合川町河川敷　野田(敦)

上空のヒバリを観察していたらツバメが飛んできました。初認です。

ミサゴが大きな魚をつかんで飛んで来ました。３回程旋回して飛び去りました。大きな魚、重いでしょうによく飛べますね。長い羽根があるからでしょうか。

▲ミサゴ　撮影：野田(敦)

＊3 月 7 日　ハシボソガラスの餌・久留米市篠山神社　野田(敦)

ハシボソガラスが松ぼっくりの実を食べていました。雑食性なので木の実を食べるのは当然ですが、ちょっとびっくりでした。屍肉を食べていたり、マヨネーズのチューブを咥えて嬉しそうに(そう見えました)飛んで来るのを見たことがあって、カラスの食べ物はゴミと思っていたからです。今日は神社の石垣の上から下の石垣に居るカラスを見下ろせたので割と近くで観察できました。松の実を食べるなんてゴミ不足なのかな。

▲松ぼっくりをつつくハシボソガラス　撮影：野田(敦)

＊3 月 14 日　ホオアカ、ヒクイナ・久留米市合川町河川敷　野田(敦)

　サイクリングロードを歩いていると足元からホオアカが飛び立ちました。菜の花に暫く止まったので確認できました。囀りもなく突然の出会いでした。ヒクイナもいました。遠くてシルエットでの確認です。アトリの 20 羽程の群れやウグイスも見れて今日は嬉しい鳥見でした。

＊3 月 19 日　イカル＊ 2・県緑化センター　野田(敦)

　久しぶりにイカルを見ました。高い木の上で鳴いていました。

＊3 月 21 日　イソヒヨドリ囀・久留米市諏訪野町　野田(敦)

　イソヒヨドリの美しい囀りが聞こえてきました。マンションの屋上に姿が見えました。翌日はあちこちから囀りが聞こえ姿も確認できました。雨が降っても夕方暗くなっても囀っています。野田敦子

＊3 月 27 日　ニュウナイスズメ・八女市立花町　石橋(信)

　今年は桜の木に来るウソを見れずに終わりそうです、そんな季節代わりの中、立花町を散策中、桜の木に群がる 20 羽ほどのニュウナイスズメが居ました、最初はメジロかなと思いましたが、よく見るとニュウナイスズメでした。

▲ニュウナイスズメ♂　撮影：石橋(信)

▲ニュウナイスズメ♀　撮影：石橋(信)

＊3 月 28 日　ヘラサギ*7・屏水中学校横の調整池　川口昌尚

久留米市山本町耳納にある屏水中学校横の調整池でヘラサギ７羽を見ました。
クロツラが混じっているかどうかは判然としませんが、この池でヘラサギを見るのは初めてなので一応報告します。

▲ヘラサギ　撮影：川口

＊3 月 28 日　ヘラサギ・屏水中学校横の調整池　野田(敦)

顔を挙げたのは２羽でしたがヘラサギでした。３年前コウノトリが１羽来たとき以来でした。

▲ヘラサギ　撮影：野田(敦)

＊3 月 30 日　セッカ、ホオアカ、カシラダカ*2　久留米市合川町河川敷　野田(敦)

　桜も菜の花も大根の花も満開で河川敷はきれいでした。特徴のあるセッカの声が聞こえ、大根の花にホオアカが止まっていました。背を向けていたので灰色の頭と赤褐色の頬しか見れませんでした。ナンキンハゼの木に夏羽になった頭の黒いカシラダカの雄が 2 羽いました。この河川敷では初めて見ました。川にオカヨシガモが 2 羽カルガモと一緒にいましたが、他の鴨類はいなくて川は寂しくなりました。ツバメが 1 羽、川面を飛んでいました。

▲ホオアカ　撮影：野田(敦)

▲カシラダカとカワラヒワ　撮影：野田(敦)